

タノミマスターデモ画面に関する利用規約

このタノミマスターデモ画面に関する利用規約（以下、「本規約」といいます。）は、日本瓦斯株式会社（以下、「当社」といいます。）がウェブサイト上で提供するサービス「タノミマスター」（以下、「本サービス」といいます。）の発注機能を有しない画面（以下、「デモ画面」といいます。）に関する利用条件を定めるものです。本サービスのデモ画面をご利用されるユーザーの皆さま（以下、「ユーザー」といいます。）には、本規約にご同意いただき、本規約に従って、本サービスのデモ画面をご利用いただきます。

第1条（適用）

1. 本規約は、ユーザーと当社との間の本サービスの利用に関わる一切の事項に適用されるものとします。
2. 当社は、本サービスのデモ画面の利用に関し、本規約のほか、利用にあたってのルール等、各種の定め（以下、「個別規定」といいます。）をすることがあります。これら個別規定はその名称のいかんに関わらず、本規約の一部として本サービスの利用に適用されるものとします。
3. 本規約の規定が前項の個別規定と矛盾する場合には、個別規定において特段の定めがない限り、個別規定が適用されるものとします。

第2条（利用登録）

1. 本サービスのデモ画面を利用するためには、本サービスのデモ画面を利用するご自身が本規約に同意の上、当社の定める方法によって利用登録を申請する必要があります。当社がこの利用登録の申請を承認することによって、利用登録が完了するものとします。なお、利用登録の申請後、30日以内に当社からの連絡がなかった場合、利用登録が完了したものとします。
2. 当社は、利用登録の申請者に以下の事由があると判断した場合、利用登録の申請を承認しないまたは承認を撤回することがあり、その理由については一切の開示義務を負わないものとします。
 - ・利用登録の申請に際して虚偽の事項を届け出た場合
 - ・本規約に違反したことがある者からの申請である場合
 - ・前各号に該当する恐れがあると当社が判断した場合
 - ・その他、当社が利用登録を相当でないと判断した場合

第3条（ユーザーIDおよびパスワードの管理）

1. ユーザーは、自己の責任において、本サービスおよびそのデモ画面のユーザーIDおよびパスワードを適切に管理するものとします。
2. ユーザーは、いかなる場合にも、ユーザーIDおよびパスワードを第三者に譲渡または貸与し、もしくは第三者と共用することはできません。当社は、ユーザーIDとパスワードの組み合わせが登録情報と一致してログインされた場合には、そのユーザーIDを登録しているユーザー自身による利用とみなします。

3. ユーザーID およびパスワードが第三者によって使用されたことによって生じた損害は、当社に故意又は重大な過失がある場合を除き、当社は一切の責任を負わないものとします。

第4条（禁止事項）

1. ユーザーは、本サービスおよびそのデモ画面の利用にあたり、以下の行為をしてはなりません。
 - ・法令または公序良俗に違反する行為
 - ・犯罪行為に関連する行為
 - ・本サービスの内容等、本サービスに含まれる著作権、商標権ほか知的財産権を侵害する行為
 - ・当社、他のユーザー、またはその他第三者のサーバーまたはネットワークの機能を破壊または妨害したりする行為
 - ・本サービスおよび本サービスを構成するデータを当該サービス目的を超えて利用する行為
 - ・本サービスによって得られた情報を本サービス以外で商業的に利用する行為
 - ・当社のサービスの運営を妨害するおそれのある行為
 - ・不正アクセスをし、またはこれを試みる行為
 - ・他のユーザーに関する個人情報等を収集または蓄積する行為
 - ・不正な目的を持って本サービスを利用する行為
 - ・他のユーザーに成りすます行為
 - ・当社が許諾しない本サービス上での宣伝、広告、勧誘、または営業行為
 - ・当社のサービスに関連して、反社会的勢力に対して直接または間接に利益を供与する行為
 - ・本サービスその他当社のプログラムの全部または一部につき、複製、改変、翻案、解析、リバース・エンジニアリング、逆アセンブル、逆コンパイル等を行う行為
 - ・その他、当社が不適切と判断する行為
2. 当社は、ユーザーによる前項の禁止行為を確認した場合、それらの行為を差し止める権利およびそれらの行為によってユーザーが得た利益相当額を請求する権利を有します。

第5条（本サービスの提供の停止等）

1. 当社は、以下のいずれかの事由があると判断した場合、ユーザーに事前に通知することなく本サービスおよびそのデモ画面の全部または一部の提供を停止または中断することができるものとします。
 - ・本サービスにかかるコンピュータシステムの保守点検または更新を行う場合
 - ・地震、落雷、火災、停電または天災などの不可抗力により、本サービスの提供が困難となった場合
 - ・コンピュータまたは通信回線等が事故により停止した場合
 - ・その他、当社が本サービスの提供が困難と判断した場合

2. 当社は、本サービスおよびそのデモ画面の提供の停止または中断により、ユーザーまたは第三者が被ったいかなる不利益または損害についても、一切の責任を負わないものとします。

第6条（利用制限および登録抹消）

1. 当社は、ユーザーが以下のいずれかに該当する場合には、事前の通知なく、ユーザーに対して、本サービスの全部もしくは一部の利用を制限し、またはユーザーとしての登録を抹消することができるものとします。
 - ・本規約のいずれかの条項に違反した場合
 - ・登録事項に虚偽の事実があることが判明した場合
 - ・当社からの連絡に対し、一定期間返答がない場合
 - ・本サービスについて、最終の利用から一定期間利用がない場合
 - ・本サービスの利用を継続し難い重大な事由が生じた場合
 - ・その他、当社が本サービスの利用を適当でないと判断した場合
2. 当社は、本条に基づき当社が行った行為によりユーザーに生じた損害について、一切の責任を負いません。

第7条（退会）

ユーザーは、当社の定める退会手続により、本サービスから退会できるものとします。

第8条（保証の否認および免責事項）

1. 当社は、本サービスに事実上または法律上の瑕疵（安全性、信頼性、正確性、完全性、有効性、特定の目的への適合性、セキュリティなどに関する欠陥、エラーやバグ、権利侵害などを含みます。）がないことを明示的にも黙示的にも保証しておりません。
2. 当社は、本サービスに起因してユーザーに生じたあらゆる損害について一切の責任を負いません。
3. 当社は、本サービスに関して、ユーザーと他のユーザーまたは第三者との間において生じた取引、連絡または紛争等について一切の責任を負いません。
4. 当社は、コンピューターウィルスに起因して発生した損害について一切の責任を負いません。

第9条（サービス内容の変更等）

当社は、ユーザーに通知することなく、本サービスの内容を変更または本サービスの提供を中止することができるものとし、これによってユーザーに生じた損害について一切の責任を負いません。

第10条（利用規約の変更）

1. 当社は、法令の改廃、経済状況の変動その他の事由に基づき当社が必要と判断した場合には、民法548条の4に定める定型約款変更の規定により本規約を変更するものとします。変更後に利用者が本サービスおよびそのデモ画面を利用した場合、利用者は当該変更合意し、承諾したものとみなします。

2. 前項の規定に基づき当社が本規約を変更する場合、当社は、あらかじめ本規約を変更する旨および変更後の本規約の内容並びに変更の効力発生時期を、当社指定のウェブサイトに掲載する方法その他当社が適当と判断する方法により周知します。

第 11 条（秘密保持義務）

1. 本条において秘密情報とは当社がユーザーに対して開示する画面のユーザーインターフェース、資料、データ、図面、製品及び試作品等の一切の情報並びに当社のガス事業に関わる一切の情報をいいます。ただし、次の各号のいずれかに該当する情報については秘密情報から除外するものとします。
 - ① 当社から開示を受けた際、既にユーザー自ら保有していたことが証明できるもの。
 - ② 当社から開示を受けた際、既に公知又は公用であったことが証明できるもの。
 - ③ 当社から開示を受けた後に、ユーザーの責によらないで公知又は公用となったことが証明できるもの。
 - ④ 正当な権限を有する第三者から秘密保持の義務を伴わずに入手したことが証明できるもの。
 - ⑤ 開示者から開示された秘密情報を使用することなくユーザーが開発、創造したことが証明できるもの。
2. ユーザーは、当社から開示された秘密情報を秘密に保持し、本目的を達成するために当該秘密情報を知る必要のある自己の役員及び従業員にのみ取り扱わせるものとし、当社の事前の書面による承諾なく、第三者に開示し、又は漏洩することはできません。ユーザーが、当社の書面による承諾を取得し、秘密情報を第三者に開示しようとする場合、ユーザーは開示に当たって第三者に対して自己が負う義務と同等以上の守秘義務を課すものとし、且つ第三者による守秘義務違反は、ユーザーの義務違反とみなされるものとします。
3. ユーザーは、前項にかかわらず、法令上の秘密保持義務を負う弁護士、公認会計士等に対しては、当社の事前の承諾なく、合理的に必要な範囲で秘密情報を開示することができるものとします。
4. 第 1 項にかかわらず、ユーザーは裁判所の判決若しくは命令、又は法令に基づく行政機関からの命令若しくは処分によって秘密情報の開示の要請を受けた場合、当社に対し、開示要請を受けた旨及びその内容を速やかに通知した上で、開示の範囲を最小限にとどめることを条件として開示することができます。
5. ユーザーは、当社から開示された秘密情報を、本目的のために必要不可欠な範囲を超えて、複製又は複写できません。ユーザーは、複製又は複写した秘密情報も秘密情報として取り扱うこととします。

第 12 条（損害賠償）

ユーザーは、本規約に違反した行為を行い、当社または第三者が損害を被った場合に当社が被った一切の損害を賠償するものとします。

第 13 条（通知または連絡）

ユーザーと当社との間の通知または連絡は、当社の定める方法によって行うものとします。当社は、ユーザーから、当社が別途定める方式に従った変更の届け出がない限り、現在登録されている連絡先が有効なものとみなして当該連絡先へ通知または連絡を行い、これらは、発信時にユーザーへ到達したものとみなします。

第14条（権利義務の譲渡の禁止）

ユーザーは、当社の書面による事前の承諾なく、本サービス利用上の地位または本規約に基づく権利もしくは義務を第三者に譲渡し、または担保に供することはできません。

第15条（準拠法・裁判管轄）

本規約の解釈にあたっては、日本法を準拠法とします。

本サービスおよびそのデモ画面に関して紛争が生じた場合には、東京地方裁判所を第一審の専属的合意管轄裁判所とします。

第16条（附則）

1. ユーザーは、本サービスのデモ画面では、商品の注文を受ける事業者に対して商品の注文を行えません。
2. 本規約の効力は、ユーザーが別途当社の定める「タノミマスター利用規約」に同意したとき、失効します。

以 上

2023年03月18日制定